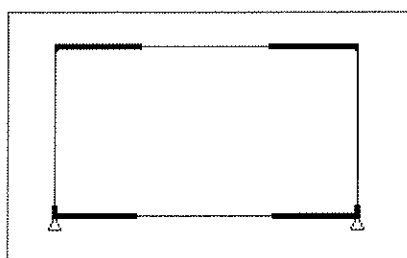
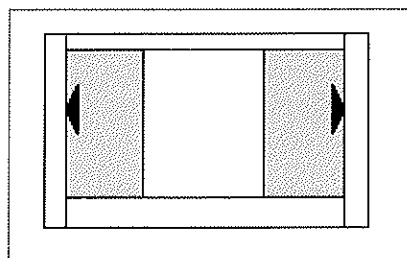


Q&A

スリット付壁が取り付け梁に剛域が考慮される



下図のようにスリットを設けましたが、梁に剛域が考慮されています。なぜですか？



[2.1剛性計算条件-6. スリット壁付梁の剛性計算]で“<1>腰壁・垂壁・袖壁を考慮する”と指定していることが原因です。梁の剛域を考慮しない場合は、“<2>腰壁・垂壁を考慮する”または“<3>考慮しない”を指定してください。

剛性計算条件 3 | 剛性計算条件 4

4. 面内雑壁のn値(F)...

5. 剛域の計算方法(P)

開口の処理
 《開口全体を包絡するとした時》
 <1>長方形とする
 <2>隅を45°線で開口部に達するまで隅切りをする 1

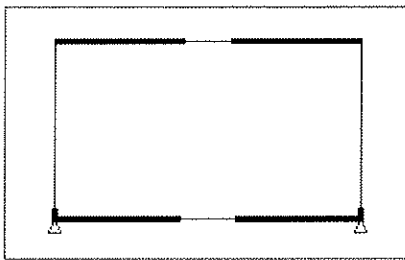
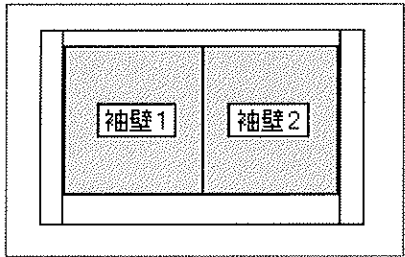
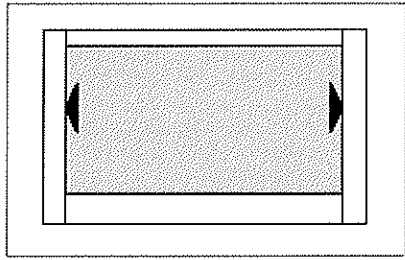
剛域の最大値入Lの係数入
 剛域の入り長さαDの係数α

6. スリット壁付梁の剛性計算(Q)

<1>腰壁・垂壁・袖壁を考慮する
 <2>腰壁・垂壁を考慮する
 <3>考慮しない 1

OK キャンセル ヘルプ(H)

※“<1>腰壁・垂壁・袖壁を考慮する”を指定すると、無開口の壁に両側スリットを設けた場合においても、梁に対して下図のような2枚の袖壁が取り付けものと認識します。



2007/11